



日本医療品質評価機構

ふれあい

第16号

平成19年12月17日

発行：滝川市立病院
滝川市大町2丁目2-34

電話0125-22-4311

FAX0125-24-6010

編集：広報委員会

www.ned.taki.kawa.hokkai.co.jp

尿路結石と体外衝撃波結石破碎術

泌尿器科

～ 増えている尿路結石 ～

最近、腎結石や尿管結石といった尿路結石が増えてきています。男性は約10人に1人、女性は約25人に1人が一生の間には一度は尿路結石になると言われています。

最も尿路結石になりやすい年齢は40代から60代ですが、20代、30代の方も珍しくはありません。

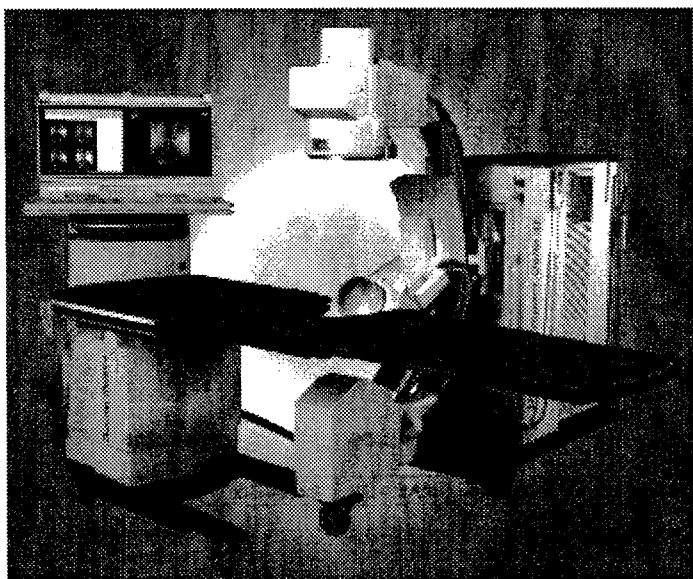
これは生活習慣病の増加とも関連しており、食事の変化が原因とされています。

腎結石は症状がほとんどありませんが、結石が尿管に移動すると(尿管結石)、激しい腰部痛と吐き気や嘔吐などが出ます。

～ 治療は低侵襲化 ～

20年ほど前まで尿路結石の治療にはお腹を切って石を取り出していました。しかし、198

8年に体外衝撃波結石破碎術(ESWL)が日本で行われるようになって以来、ほとんどの結石はESWLもしくは内視鏡を尿道から挿入して行う経尿道的



8月に導入したESWL(結石破碎装置)

尿管碎石術(TUL)で治療されるようになってきました。

一般的に腎結石や腎臓に近い尿管結石にはESWL、膀胱に近い尿管結石にはTULが行われます。いずれも短期間の入院で済むため体の負担は非常に軽いのですが、特にESWLは麻酔が必要がなく2日程度の入院で行うことができます。市立病院で8月に導入したESWLの機械は最新式のもので、現在まで1か月に4人ほどの方に治療を行い、非常によい成績をあげております。

～ 結石予防のために ～

尿路結石の再発率は5～10年で40%前後とされています。再発予防のために最も重要なことは尿をたくさん出すことです。

目標は1日の尿量2000ml以上で、そのためには1日に2000ml以上水分をこらなければなりません。何を飲んでもいいわけではありません。炭

- ▼ 尿路結石と体外衝撃波結石破碎術 [1面]
- ▼ 内視鏡的胃ろう増設のクリニカルパス [2面]
- ▼ 患者満足度調査結果 [4～7面]
- ▼ 入院編 [4～7面]

酸飲料は、結石の成分であるシュウ酸が多く含まれ、尿が酸性になってしまつのでかえって結石ができやすくなってしまう。

清涼飲料水は砂糖が多いのでカロリーのとりすぎになります。緑茶、紅茶、烏龍茶にもシュウ酸が多く含まれているものがあり、通常は水や麦茶、ほうじ茶がいいとされています。ビールは尿量が多くなるので良さそうに思いますが、シュウ酸が多い上に飲んだ翌日は、脱水となるので結石予防には好ましくありません。食事では、脂肪や動物性タンパク質は結石をできやすくするためとりすぎはいけません。カルシウムは腸の中でシュウ酸とくっついてシュウ酸が体に入るのを阻害します。そのためカルシウムをしっかりとることが結石予防に役立ちます。ただし、牛乳は脂肪が多いので、低脂肪牛乳の方が望ましいでしょう。

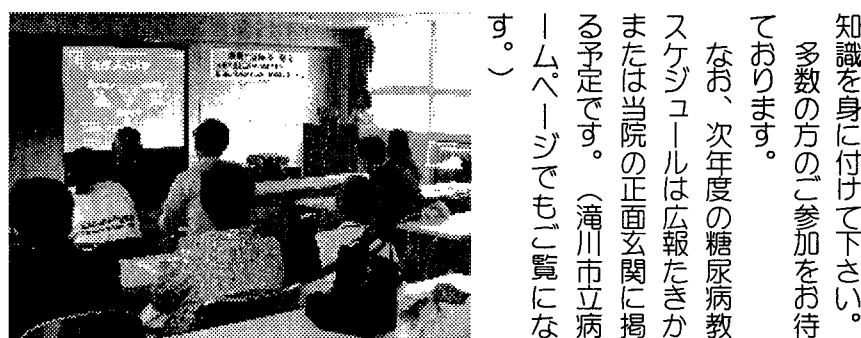
尿路結石は放置しておくとうる臓の働きが悪くなったり感染症の原因になったりしますので、腎臓に石があると言われたら一度泌尿器科を受診することをお勧めします。

「レスチ・イ・ノルチ」院内コンサートの模様



10月26日(金)、院内コンサートを開催しました。このコンサートは、芸術の秋にちなみ、毎春秋が深まるこの時期に、患者さまの心をやわらげ、1日でも早く健康になられることを願って開催しています。今年、サンバやボサノヴァなどのブラジル音楽をレパートリーとして、バンド「レスチ・イ・ノルチ」(Leste e Norte)に演奏していただきました。

「レスチ・イ・ノルチ」は、ギター担当の川田邦彦氏、ギター・歌唱担当の大井恵氏、パーカッション担当の川田敏彦氏の3人から成り、滝川をはじめ、札幌や旭川など各地で活躍中のバンドです。当日は、午後2時の開演時間前から、患者さまや家族の方、100名程が会場を埋めました。ステージでは、フィパネマの娘「コフソントサンバ」など、歌とギター、パーカッションが織り成すブラジリアンサウンド全11曲が演奏され、観客のみならず、心癒し、勇気付けていました。なお、このコンサート会場である体育館は、病院改築に伴い取り壊されることになっており、思い出深い体育館とお別れ



糖尿病教室の様子

平成19年度 糖尿病教室を終了。今年度は5月から各月1回の計5回に渡り開催され、時間帯は主に午前中を中心に40分程度行っています。講師は院長をはじめ、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・栄養士が毎回交代で糖尿病についての基礎知識や治療方法、薬の飲み方、食事の仕方、運動の方法など、スライドを交えてわかりやすくお話しをしています。さらに、お話だけではなく実際に糖尿病の運動を体験する実技も行っています。また、今年度も全ての糖尿病教室に参加して頂いた方に黒田院長から表彰状が手渡されました。特に今

【癒しのコンサート】 院内コンサート

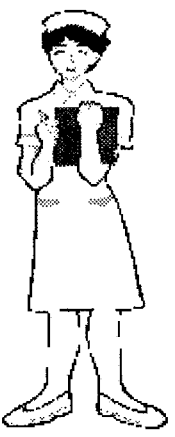
10月26日(金)、院内コンサートを開催しました。このコンサートは、芸術の秋にちなみ、毎春秋が深まるこの時期に、患者さまの心をやわらげ、1日でも早く健康になられることを願って開催しています。今年、サンバやボサノヴァなどのブラジル音楽をレパートリーとして、バンド「レスチ・イ・ノルチ」(Leste e Norte)に演奏していただきました。

平成19年度 糖尿病教室を終了。今年度は5月から各月1回の計5回に渡り開催され、時間帯は主に午前中を中心に40分程度行っています。講師は院長をはじめ、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・栄養士が毎回交代で糖尿病についての基礎知識や治療方法、薬の飲み方、食事の仕方、運動の方法など、スライドを交えてわかりやすくお話しをしています。さらに、お話だけではなく実際に糖尿病の運動を体験する実技も行っています。また、今年度も全ての糖尿病教室に参加して頂いた方に黒田院長から表彰状が手渡されました。特に今

年度は非常に参加者が多く、全ての糖尿病教室に参加して頂いた方が11名と過去最高でした。これは皆様の糖尿病治療に対する意識の向上による結果ではないかと思いつつ、喜びを感じております。来年度も糖尿病教室を継続して開催致しますので、糖尿病を治療中の方はもちろん、その家族の方や糖尿病が気になる、または興味がある方は是非、教室に参加して頂き糖尿病の正しい知識を身に付けて下さい。多数の方のご参加をお待ちしております。

【1意見箱より】 Q. 新患の診察に来て待ち時間が3時間と言っるのは少し時間がかかりすぎじゃないですか、対応が遅すぎ。 A. 何時、何科に受診されたかが不明ですが、待ち時間が長時間になった事をお詫び申し上げます。 新患の場合には、予約患者の間に診療を行うため、多少時間がかかる場合や救急患者の対応で診察が中断し診療が遅れる場合があります。待ち時間のお問い合わせについては、ご遠慮なくお近くの看護師にお尋ね下さい。 今後につきましては、待ち時間の短縮に努めてまいりますのでご理解願います。

【内視鏡的胃ろう増設のクリニカルパス】 地域医療室



滝川市立病院の地域医療室は、入院及び通院されている皆様の健康、医療、療養上の悩みや相談に応じるとともに、地域の医療機関、福祉行政の公的機関との協力や連携を目的に開設され、より良い医療の提供をめざしています。 地域の医療機関からは、入院や検査等のご紹介をいただき、患者様の診療情報などの提供をいただきながら密接な連携をおこない、迅速で的確な治療が受けられるよう支援しております。 市立病院で治療を受けられる患者様にも様々な病状の方がおられます。 当院では、患者様に対して、入院指導、検査、退院指導などをスケジュール表のようにまとめたクリニカルパスを作成していますが、その一つに内視鏡的胃ろう増設のクリニカルパスが

内視鏡的胃ろう増設患者様の入院計画表

Table with columns for admission date, treatment start, and daily care plans (meals, medication, nursing, etc.) for patients with endoscopic gastrostomy. The table includes icons for various activities and medical procedures.

*病状に応じて予定は変更になる場合があります。御不明な点がございましたら看護師にお尋ね下さい。 滝川市立病院 外科(第二病棟) 平成19年5月7日作成、平成19年11月7日改訂

○看護計画についてお伺いします(新設)

看護師が看護計画を立てていることを知っていますか

Table with 3 columns: 選択肢, 回答数, 比率. Rows: 知っている, 何となく知っている, 全く知らない, 無回答, 総計.

入院中の看護に対して要望を言えましたか

Table with 3 columns: 選択肢, 回答数, 比率. Rows: 言えた, 言えなかった, 無回答, 総計.

入院期間中に受けた看護はいかがでしたか

Table with 3 columns: 選択肢, 回答数, 比率. Rows: 満足, だいたい満足, 不満, 無回答, 総計.

- 看護は人によって違いました。(50代女性)
● 一度も笑顔を見せない人がいた。言葉もきつい言い方でした。(40代女性)
● めまいで倒れたときの対応がとても良かった。(20代女性)
● 看護師の言葉使いが悪い。たとえば何かを持って来てくれるのを今もって来るワ。今持ちますと言っていただきたい。(60代女性)
● 大満足です。(60代男性)

○入院計画表(クリニカルパス)についてお聞きします(新設)

クリニカルパスという言葉を知っていますか

Table with 3 columns: 選択肢, 回答数, 比率. Rows: ある, ない, 無回答, 総計.

入院中に「いつ退院できるのか」「明日は何をするのか」などの予定を知りたいと思ったことはありますか

Table with 3 columns: 選択肢, 回答数, 比率. Rows: ある, ない, 無回答, 総計.

あると答えた方にお聞きします。もらった資料は、入院中の治療や看護の予定などを知るために役立ちましたか

Table with 3 columns: 選択肢, 回答数, 比率. Rows: 役に立った, 役に立たない, 無回答, 総計.

当院では、一部の疾患の患者様に「入院計画表」という入院中の予定をお知らせする資料を準備しています。入院時にこの「入院計画表」をもらったことがありますか

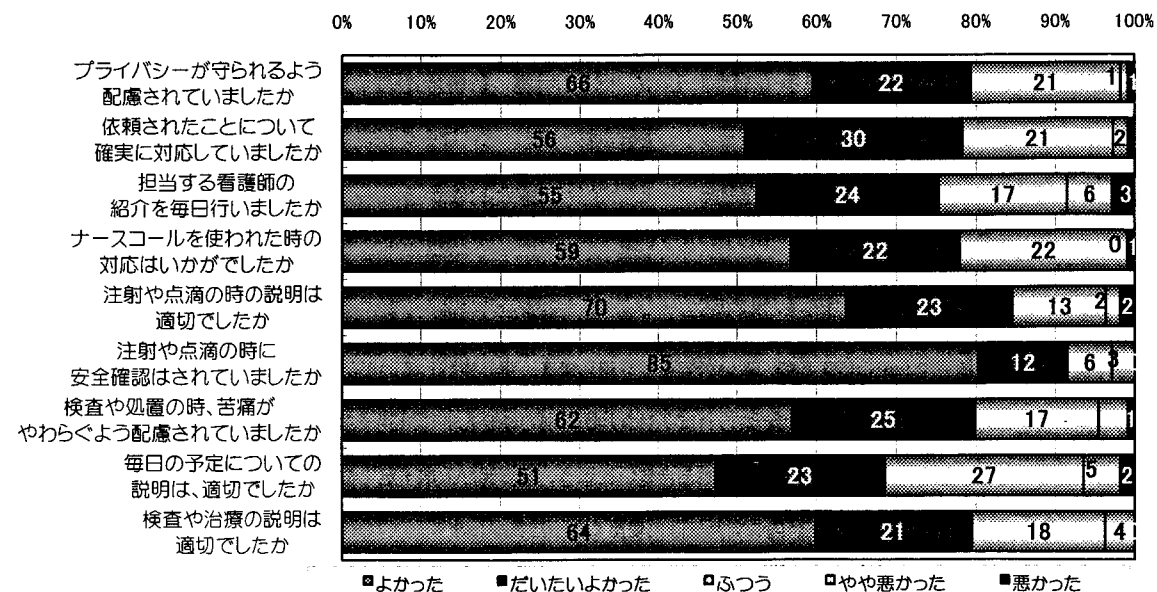
Table with 3 columns: 選択肢, 回答数, 比率. Rows: ある, ない, 無回答, 総計.

【どんな点が役に立ち、どんな点が役に立ちませんでしたか】

- スムーズに入院できたと思います(70代女性)
● 入院中の予定が良くわかった。(70代男性)
● 入院、手術について、納得のいく様に家族に説明して下さい、家族は安心して留守をしてくれたり毎日病院に来てくれていました。(70代女性)
● 予定を立てやすい。(20代男性)
● 入院中の予定が良くわかった。(70代男性)
● 退院時がだいたいわかるのがよい。(70代男性)
● 入院日数がどの位かかるか。(70代男性)
● 簡潔に書かれているため、家族が見ても分かりやすくよかった(20代女性)
● 何時に検温があるかわかったのでよかった。経過によっては点滴が外れると書いてあって良かったと思う。(入院している子が2才で点滴トラブルが多かったので)(30代女性)

○看護師の対応はいかがでしたか

看護師の対応グラフ(無回答を除く比率)



患者満足度調査(入院編)

滝川市立病院 患者サービス評価委員会

当院の現状や様々な業務改善に関する患者様の声を、今後の更なる患者サービス向上に役立てるため「患者満足度調査」をアンケート方式で実施しました。その結果の一部を掲載します。

実施期間：平成18年12月1日から平成19年2月28日まで

対象：当院入院患者(第1~第9病棟)200例

回収方法：1Fフロアに設置した回収箱および院内3箇所の意見箱に投函

回収率：57.0%

回答いただいた方

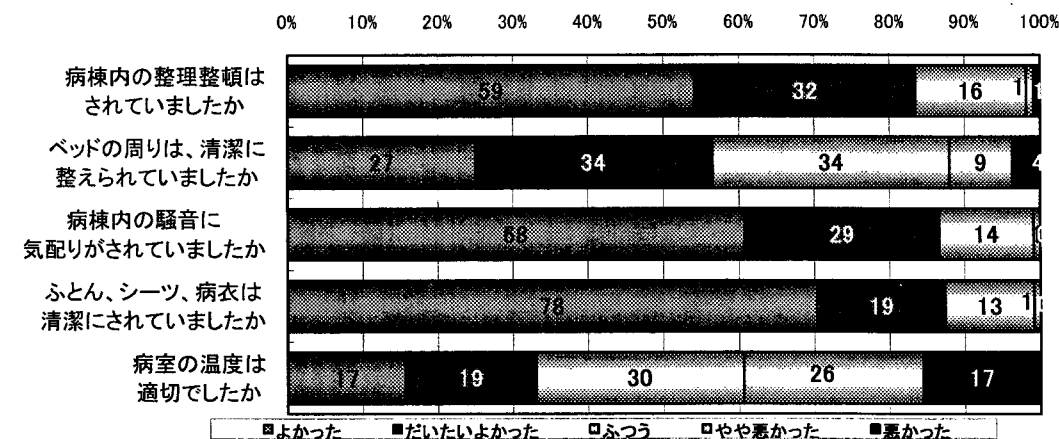
Table with 3 columns: 回答者, 回答数, 比率. Rows: 本人, 家族, 無回答, 総計.

Table with 3 columns: 性別, 回答数, 比率. Rows: 男性, 女性, 女性, 総計.

Table with 3 columns: 年齢, 回答数, 比率. Rows: 10歳代, 20歳代, 30歳代, 40歳代, 50歳代, 60歳代, 70歳代, 80歳以上, 無回答, 総計.

主な調査結果は以下のとおりです。

○入院中の環境について



【自由回答】

- シーツの交換がよくなかった(50代男性)
● 病室の寒暖差があり常に上着を用意し着衣で加減していた。特に未明は寒くてつらかったです。(70代女性)
● ちょっと暑いと感じた。(20代男性)
● 前回入院のときから見て、通路が整理されていて良かった。(70代男性)
● 早朝少し寒かった。(70代男性)
● 病室の出入り口が寒い時があった。病院が古いので。(80歳以上男性)
● 病棟(病院)が古いので室温を保つのは難しいと思うが、寒がりには辛いものがある。特に(外科)は術後なぜか感じる。(60代女性)
● 大変良い。(60代男性)
● 病室が暑かった。(30代女性)
● 内科と小児科が廊下で向かい合っている。消灯後は、小児入院の入口の戸を閉じる事により、泣き声が外に漏れるのを防げるのでは(安眠のため)(70代男性)
● 暑すぎる。(60代男性)
● シーツは多少の汚れなら取り替えてとはいづらい。看護師さんは1日に何回もベッドまで来るなら気づいて欲しいとちょっと思います。暑かったけど窓際だったので、窓を少し開けたりと調整が出来た。(30代女性)
● 病室の温度が高くていつも汗をかいていたのに、病衣こまめに返ることができなかった。シーツもできれば毎日変えてほしい(毎日ベットの上ですごすのですから...) (20代女性)
● 病室内が暑すぎる。具合が悪いのに余計悪くなる。(20代女性)
● トイレの手洗い場が小さい(40代男性)
● 暖房の調節不良(70代男性)
● 寒暖の差が大きい、風邪をひきました。(6病棟)(湿度が足りない)(60代男性)

- 先生、看護師の皆さん、親切にしてくださいましてありがとうございます。料理も大変おいしかったです。(80代女性)
- 検査等で階下へ行くときなどに「いってらっしゃい」と手を振り、帰ってきたときは「おかえりなさい」と声をかけていただき、仕事をはなれた触れ合いに心が安らかなり嬉しかったです。(80代男性)
- トイレがくさいですね。(40代男性)
- 病院は古いが清潔感がありました。看護師さんの対応が良かった(特に老人に対して)。医師、看護師、その他担当が一体となって病院内の雰囲気良くしていたと思います。(60代男性)
- 小児病棟のオムツ捨てが男子トイレ内にあるが、使いづらいので男女気兼ねしない場所に移して欲しい。(30代女性)
- 入院時の説明に制服の違いと役割りを入れたほうが良い。(50代男性)
- 大変お世話になりました。ありがとうございます。(30代女性)
- 皆様が親切に対応してくれ、いつもとても感謝しています。ありがとうございます。(50代女性)
- 滝川になくってはならない病院、これから市民のためにより良い病院にして下さい。本当にありがとうございました。安心して日常生活を送ることができます。内科、6病棟。(60代男性)
- 個々の嗜好があるとは思いますが、食事の副食が全て塩辛い、一日何グラム計算?私は全粥でした。また、希望者がリースできる冷蔵庫を備えて欲しい。(50代女性)
- 若い看護師には家族の話を良く聞いて欲しい。途中でさげすみ、まかせればよいの態度はプロとはいえません。(70代女性)
- 担当医師に慣れたと思ったらすぐ代わる。(60代女性)
- ここ数年院内の改善が相当進んでいるのがわかるが、掲示物が雑然と表示されていたりもするので継続を。(40代男性)
- 婦人科含めて、いろんな担当医がいると安心です。(60代女性)
- 玄関で車椅子の対応など親切な言葉があり、大変良い。(50代女性)
- 患者家族の心情を理解し、相手の立場に立った療養が大切。(60代男性)
- 小児科で感染症の疑いがある時の待合室を作って欲しい。(30代女性)
- 不妊治療ができない。車がないので他に通うのが大変。週1回でも嬉しいです。(30代女性)
- 市民の命を預かる大変なお仕事です。研鑽を積んでより良い病院になることを念願しております。(80代男性)
- 待ち時間30分、診察3分。患者が多いので何とかできないか。(80代男性)
- 他の市立病院より待ち時間は短い。トイレの洋式は待ちが多い、洋式増やしては。(30代女性)
- 一生懸命いい病院にしようとしている努力はわかりますが、内容がついてきていないのでは。〇〇様と呼んでもその後の言葉がふつうだったり。(50代女性)
- 市の財政で病院の維持大変と思いますが他市町に行かずに治療できることを切に願います。(80代女性)
- トイレが汚い、待合が狭い、駐車場も狭い。(20代女性)
- 子どもと一緒に入れるトイレの設置、オムツを替えられる場所の設置を。(40代女性)
- いつまでも看護師さんがゆったりとした態度で接してくれ、とても良いです。(30代女性)
- 緊張している子どもに優しく語りかけ、親の小さな不安もきちんと対応してくれるので安心して通院できます。(30代女性)
- 病院内の雰囲気は明るく清潔で、大変良いと思います。(50代女性)
- 待合室の空気が悪い。息がつまりそう、患者の気持ちを大切にしてください。(20代女性)
- 総合病院としては全面的な建替えが急がれると思う。(70代男性)
- 健康管理に色々とお気遣いいただきありがとうございます。(50代女性)
- 入院時、引継ぎが不十分で病状変化への対応なし。引継ぎの徹底を、命にかかわる。(70代男性)
- 身障者の駐車、特に配慮してください。(70代男性)
- 会計間違いが多すぎ、少ない時はすぐ徴収、多い時はこちらから言わないとだめ。医療事務スタッフの勉強会、プロ意識の再確認を。この点のみ近隣病院にはない汚点だと思う。(40代女性)
- 総合的に評判良くない。症状の改善ない時や検査できない時は大都市の病院を紹介して。(40代女性)
- 働くすべての人にもっと笑顔や言葉かけが増えれば、信頼が増す。(40代女性)
- 小さなことに気づいて改善し、良い病院になってください。(40代女性)
- 先生の声が小さく何を言っているかわからない。(30代女性)
- 子どもの付添時、自分も救外受診。病棟に連絡頼んだら、断られた。それぐらいできるはず。(30代女性)
- 受付の方がわかりやすく説明してくれ助かった。(50代女性)

入院調査結果のまとめ

アンケートの回収率は65.5%と前回調査より16%アップした。調査内容や回収方法は基本的に変わっていないものの、調査客体数を増やすため、回収方法等の工夫がさらに必要である。設問については、適時性を加味した変更は必要となるが、改善度を比較するため基本的に同内容を継続していく必要がある。

回答者の年代構成、入院期間、入院回数等、前回調査とほぼ同比率となり、前回より客体数増であるが、ほぼ回答比率での比較が有意となっている。

各設問の自由意見では、施設設備に関する物理的制約に関する意見が、多く見られた。空調設備や療養環境等、施設建替えを実施しなければ解決しない問題は、その他周辺への配慮などでカバーする以外手段がない状況である。

その他接遇、説明、家族対応等に対しては、厳しい意見も多くあるものの、感謝や高い評価の意見も数多くあった。患者様の目線に立った、解りやすい丁寧な対応が全ての場面で可能であれば、必ず病院の評価は上がることが確信できる。

その一方で、患者様の医療機関に向ける目が厳しくなっている現在、一部の若しくは一度の対応ミスが患者様の評価を大きく下げているのは、前回及び今回の調査でも確実である。よって、当院としてはさらなる接遇の徹底を図る必要がある。

最後に

今回の調査についても前回同様、ご協力いただいた患者様の真面目な回答が目につく。職種別の接遇面での設問において、接触の有無で細かく「回答」「未回答」がきちんと分けられており、決してイメージだけで判断していないのが今回も結果として出ている。

今回はより回答しやすいよう、調査様式を前回の「両面印刷」から「片面印刷」とし、設問文言もより理解を得やすいよう修正して実施している。文量もほんの少数を除き、最後まで回答いただいているので適量と思われる。次回は環境面を考慮し、夏場から冬場実施への変更を検討したい。

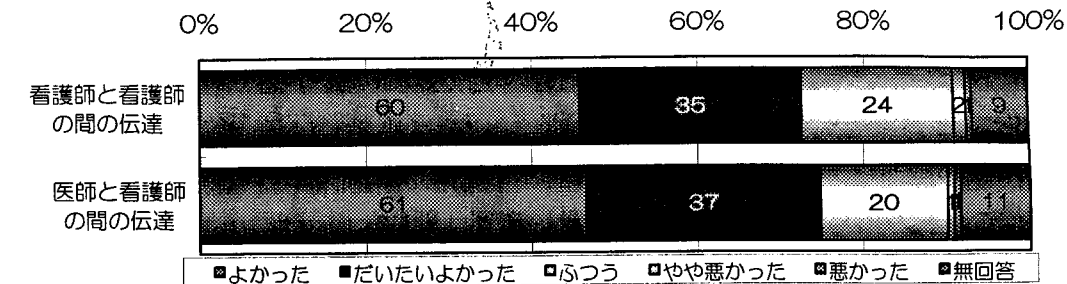
また、今年度は職員向けの調査結果の周知として、より目を通しやすいよう職種別結果を配付することとしたが、調査が単なる分析に終わることなく、具体的な改善に繋がるためには、さらに職員全員により浸透する方策を検討していく必要がある。厳しい意見に意識を改め、お礼や感謝の言葉に更なる意欲を高め、より安心安全で良質の医療を提供する病院となるため、本調査を継続する。

アンケートにご協力いただき皆様に心より感謝申し上げます。

【自由回答】

- 入院後、初めての検査の場所を探した。案内してくれればよかったと思う。(70代男性)
- 看護師の紹介は初日だけだった。(30代女性)
- 毎日看護師が変わるのは、患者側からみればあまり良いと思わない(70代男性)
- 点滴の針をのこしますか?と聞かれましたが、のこしたらどうなるのか、ぬいたらどうなるのか、良い点、悪い点を教えてほしい(針を残しておくとか次の時に針を刺される痛みがないなど)(20代女性)
- 全員が親切で適切な処置でした。(60代男性)
- 入浴中に看護師が入ってきた。なぜかわからないが、札を入浴中にしておくように言われた。もう少し説明して欲しかったです。(30代女性)
- 何か頼むとちょっと待って下さいと言うと時間が少しかかりすぎる。(50代女性)
- 父は皆様のことをとても信頼していたようです。(30代女性)

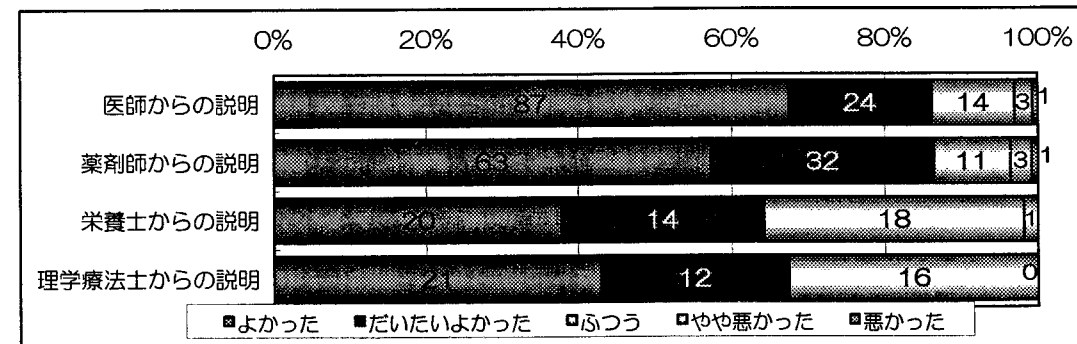
○入院中の要望などが、他の職員にも伝わっていましたか。医療者間のチームワーク



【自由回答】

- 回診の医師が言われた事に、後から看護師の再度説明があり丁寧で良かった。(30代女性)
- とても良くしてくれました。(40代女性)
- 1人の看護師に言うど皆に伝わっていた。(70代男性)
- 夜間にも看護補助者がいれば、看護師の仕事がスムーズになるのでは。(30代男性)

○職員からの説明は適切でしたか。医療説明グラフ(無回答を除く比率)



【自由回答】

- 栄養士からの説明なし。(70代女性)
- 栄養士さん、理学療法士さんにはお目にかかっていません。(60代男性)
- 普通の食事なのに粥を出された。(60代男性)
- 先生によって違いがあった。(80代男性)
- 薬剤師の説明は希望者のみでいいのでは。わざわざきてもらう程の説明ではないし、先生から聞いているので十分だ。この分のお金もかかっていますよね。(30代女性)
- この度の入院で栄養士からの説明は有りません。(70代女性)

◎その他に次のようなご意見をいただいております(一部抜粋)

- 地元が遠方の為、生活への影響や心配に対して、細かく配慮いただき嬉しく思いました。はじめは複数の点滴モニターで驚いたけど、スタッフの皆さんが何度も念入りにチェックしている姿を見て、ここなら安心だと思いました。忙しい中声をかけてもらったり、話を聞いてもらい有りがたく思っていますし、日々の病状説明などもわかりやすく、医療を提供する側と受ける側が近いところがとても好ましく思えました。本当にありがとうございました。(30代女性)
- とにかく病院は評判が良くないが、わずか1週間程度の入院でも三度三度の食事がおいしく味付けされ、同室の患者さん同士感じしておりました。栄養士さんのご苦労に感謝申し上げます。看護師の皆様にも感謝申し上げます。(70代女性)
- 生まれて初めて、突然の事故で入院いたしました。初めは不安いっぱいでしたが、医師を始め看護師さん達のやさしさに心穏やかでいた。3週間癒しさをありがとうございました。これからは体に気をつけて過ごしたいと思っています。(70代女性)
- 先生はじめ、婦長さん、看護師さんに変なお世話かけました。頭の低い様様に本当に頭が下がります。心身共に元気になり退院、感謝しております、ありがとうございます。(70代女性)
- 点滴しながら車椅子でトイレに入る際、狭いので不便を感じます。是非検討していただきたいです。(60代女性)
- トイレの水を流すのが後なので、手が届かなくてとても困った。(30代女性)
- 治療や検査の結果など、こちらから求めなければ十分な説明がありませんでした。(30代男性)
- 担当看護師が毎日(日中、夜間とも)交代するのは何故でしょうか。(休みの関係でもない)できれば、同じ方が出勤中は同じ患者を担当した方が状態を把握しやすく、間違いもおき難いと思う。看護師が人数不足で忙しすぎ、依頼した回答が遅れ、患者のライラが募っている。(60代男性)
- 10年ぶりに入院いたしました。病院内の雰囲気は大変良くなった気がします。(70代男性)

病院理念

住民の健康の維持・増進に努め、地域に根ざした質の高い医療を目指します。

基本方針

1. 地域の医療機関等と連携し、住民の生活に密着した最善の医療を提供します。
2. 安心して医療を受けられる環境を整え、職員の安全教育に努めます。
3. 合理的かつ効率的な病院運営により、健全経営に努めます。

外来診療担当曜日

平成19年12月1日現在
医師の異動等により変更となる場合があります

診療科		月	火	水	木	金	備 考
内 科	午前	黒田	武内	黒田DM	堤	黒田	毎週水曜 午前 糖尿病外来 月～金 午前 循環器外来 隔週金曜 午前 呼吸器外来
		松橋	宮下	堤	松橋	宮下	
		平井	柏木	藤井	藤井	柏木	
	午後	片岡		佐々木	佐々木	澤田	
		山浦		山浦	深谷		
		武内	藤井	宮下	柏木	堤	
内視鏡	午前	佐々木	平井	平井	山浦	松橋	
		片岡			深谷	澤田	
小児科	午前	藤井	黒田	宮下	黒田	平井	毎月第1・4木曜日 三種混合ワクチン 偶数月第3火曜日 内分泌外来 毎月1回 神経外来 毎月2回 第2・4木曜日 心臓外来 毎週木曜日 午後 慢性外来
		平木	平木	平木	平木	平木	
外科	午前	大柳	野口	大柳	野口	野口	毎週水・金曜日午前(*印) : 乳腺・甲状腺専門外来
		野口	大柳	野口	大柳	大柳	
整形外科	午後				慢性外来 平木		※ 診療日の担当医一覧は外来に あります外来診療担当曜日をご確認下さい。
		手術日	手術日	手術日	手術日	手術日	
皮膚科	午前	黒滝	星川	*亀嶋 黒滝	星川	*亀嶋 島	
		出張医				出張医	
泌尿器科	午後	手術日	柴田	検査日	手術日	柴田	午前診療 月～金 毎週月曜日 午後 予約検査 毎週金曜日 午後 予約検査・ED外来
		堀田	竹内	市原	堀田	竹内	
産婦人科	午前	検査日	手術日	手術日	手術日	検査日 ED外来	
眼 科	午前	出張医		出張医		出張医	
		岸本	岸本	岸本	岸本	岸本	
耳鼻咽喉科	午後	赤沼	赤沼	赤沼	赤沼	赤沼	診療時間: 13:30 ~ 17:00
		予約検査	検査日	出張医 手術日	出張医 手術日	検査日	
精神科	午前	出張医					予約外来 毎週水曜日 13:30 ~ 16:20 毎週木曜日 15:30 ~ 16:20
		藤原	櫻間	藤原	藤原	櫻間	
麻酔科	午後		入院患者 専用外来	予約外来 (櫻間)	予約外来 (櫻間)		
		山本	井上	山本	井上	井上	
麻酔科	午後	手術日	手術日	手術日	手術日	手術日	